

# Photoshop® Quick Master CC

## CC2018 補足版

2017年10月リリース / 2018年1月リリース

- ・当補足版は、CC2018（2017年10月リリース及び2018年1月リリース）ユーザーがテキスト「Photoshop® クイックマスター CC」を使用した場合の操作内容および操作説明を補足するものです。
- ・テキスト「Photoshop® クイックマスター CC」は、Adobe® Photoshop® CC(2017) 2016年11月及び2016年12月リリースとWindows、Macintoshの両プラットフォームに対応しています。

バージョン	リリース	対応テキスト
Photoshop CC 18.0	(CC2017) 2016年11月	Photoshop クイックマスター CC
18.0.1	(CC2017) 2016年12月	
19.0	(CC2018) 2017年10月	Photoshop クイックマスター CC
19.1	(CC2018) 2018年1月	

+ CC2018補足版

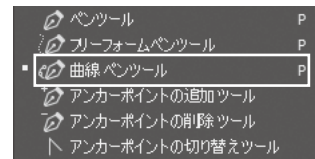
※Photoshop CC 2018年8月リリース（バージョン 19.1.6）を元に製作しております。

## ■ P.7 (ツール一覧) 変更・追加のあったツール

### 8 曲線ペンツール (新機能)

CC2018 より [曲線ペンツール] が追加されました。

[曲線ペンツール] は、[ペンツール] のアイコンを長押しして切り替えることができます。



曲線ペンツールによるパスの描画

- ① [曲線ペンツール] を選びます。
- ② ドキュメント内の任意の場所をクリックして、最初のアンカーポイントを作成します。



クリックしてアンカーポイントを作成

- ③ パスのセグメントを曲線にする場合は、クリックして次のアンカーポイントを作成します。(この時、最初のセグメントは直線で表示されます。)



クリックしてアンカーポイントを作成

- ④ 次に描画するセグメントを直線にする場合は、ダブルクリックしてアンカーポイントを作成します。この時、前に描画したセグメントが曲線になります。

マウスボタンを押している間にアンカーポイントの位置を動かすと、前に作成したセグメントの曲線を調整することができます。



ダブルクリックしてアンカーポイントを作成

- ⑤ アンカーポイントを追加していき、パスの描画が終わったら、「Esc (esc)」キーを押します。

- ・ スムーズポイントをコーナーポイントに変換したり、コーナーポイントをスムーズポイントに変換する場合は、ポイントをダブルクリックします。
- ・ アンカーポイントはドラッグして移動することができます。



「Esc (esc)」キーを押して描画を終了

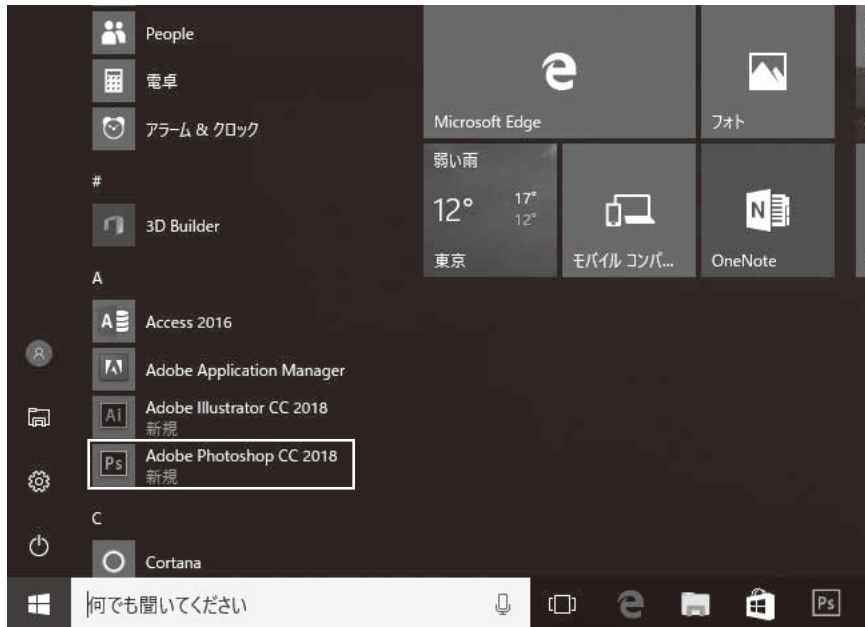
## ■ P.10 (1 Photoshopの起動 (Windows))

手順  
番号

(CC2017)

(CC2018)

- 1 [スタートメニュー] から **[Adobe Photoshop CC 2017]** を選びます。 → [スタートメニュー] から **[Adobe Photoshop CC 2018]** を選びます。



## ■ P.11 (1 Photoshopの起動 (Mac))

[Adobe Photoshop CC2017] フォルダの表示は、以下の通りになります。



[Adobe Photoshop CC2018] フォルダー

手順  
番号

(CC2017)

(CC2018)

- 1 [アプリケーション] ウィンドウ内のフォルダ **《Adobe Photoshop CC2017》** 内の **《Adobe Photoshop CC2017》** アイコンをダブルクリックして、Photoshop を起動します。 → [アプリケーション] ウィンドウ内のフォルダ **《Adobe Photoshop CC2018》** 内の **《Adobe Photoshop CC2018》** アイコンをダブルクリックして、Photoshop を起動します。

## ■ P.14 (6 新規ファイルの作成)

手順  
番号

(CC2017)

(CC2018)

1

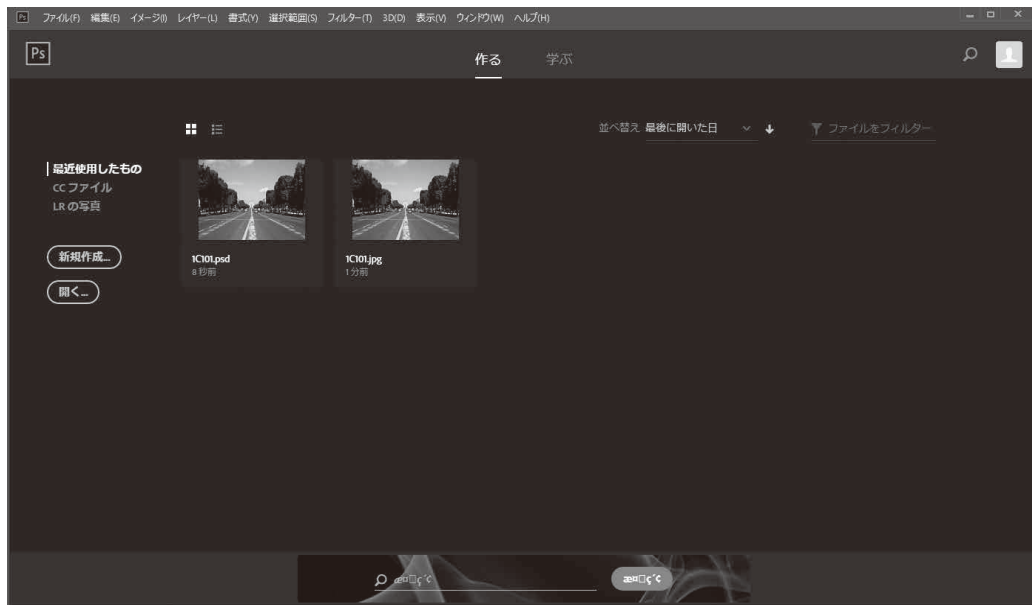
新規ファイルを作成してみましょう。  
**Photoshop CC2017** では、何も書類が開いていない状態では、スタートワークスペース画面が表示されます。

**[新規]** ボタンをクリックします。



新規ファイルを作成してみましょう。  
**Photoshop CC2018** では、何も書類が開いていない状態では、スタートワークスペース画面が表示されます。

**[新規作成]** ボタンをクリックします。



スタートワークスペース

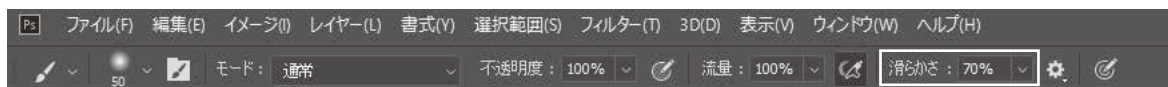
## ■ P.27 (7 スウォッチパネル)

Photoshop CC 2018 では、手順番号 4 の「Alt (option)」キーを押しながらスウォッチをクリックして削除する操作ができない問題が報告されています。その場合は、スウォッチをパネル右下の [削除] ボタンまでドラッグして削除してください。

## ■ P.72 (1 ブラシツールとオプションの設定)

[ブラシツール] を選択し、オプションバーで [滑らかさ] に 0 ~ 100 を入力すると、描画の際にスムージングが適用されるようになりました。より大きな値を指定すると、ストロークに適用されるスムージングが強くなり、0 を指定すると、以前のバージョンの Photoshop と同じように描画できます。

[滑らかさ] の設定は、[ブラシツール] の他、[鉛筆ツール]、[消しゴムツール] でも使用できます。



オプションバー 滑らかさの設定

## ■ P.72 (1 ブラシツールとオプションの設定)

従来の [ブラシプリセット] の使い勝手が向上しました。

手順  
番号

(CC2017)

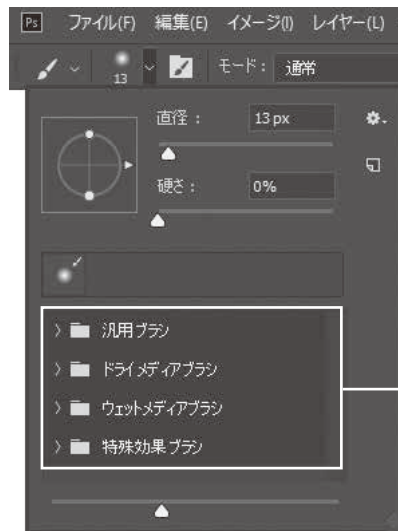
(CC2018)

3

[ブラシプリセットピッカー] には、ブラシの形状、サイズ、不透明度、エアブラシ機能の ON/OFF などを設定した様々なブラシの見本が表示されま



[ブラシプリセット] では、ブラシの形状、サイズ、不透明度、エアブラシ機能の ON/OFF などを設定した様々なブラシをフォルダーで分類して整理することができます。



ブラシプリセットピッカー

## ■ P.73 (2 エアブラシ機能の有効化)

エアブラシスタイルの効果が適用されない場合は、オプションバーの [滑らかさ] の値を [0%] にしてください。

## ■ P.74 (3 ブラシプリセット)

手順  
番号

(CC2017)

(CC2018)

1

[ブラシプリセットピッカー] の下側半分に表示されるブラシセットのグループを、初期設定のものから別のグループに変更してみましょう。  
[ブラシツール] を選択している状態で、オプションバーから [ブラシプリセットピッカー] を表示



しています。  
[ブラシプリセット] には、汎用ブラシ、ドライメディアブラシ、ウェットメディアブラシ、特殊効果ブラシの 4 つのフォルダーが表示されています。

[ブラシプリセット] の [特殊効果ブラシ] フォルダー左の [ < ] をクリックして、フォルダーを展開してみましょう。

再度、クリックするとフォルダーが閉じます。

再度、クリックするとフォルダーが閉じます。



[特殊効果ブラシ] をクリックして展開

2

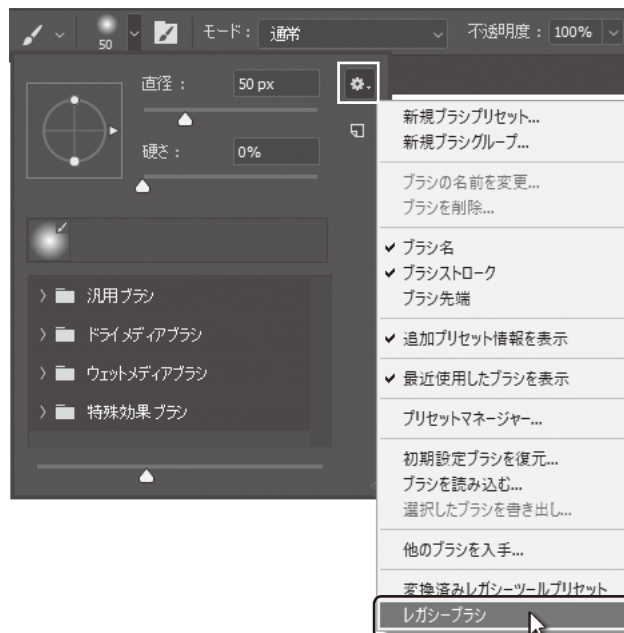
[ブラシプリセットピッカー] の右上のボタンをクリックしてメニューを表示し、[特殊効果ブラシ] を選びます。

「現在のブラシを特殊効果ブラシで置き換えますか?」というアラートウィンドウが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。さらに、「置き換える前に、現在のブラシへの変更を保存しますか?」というアラートウィンドウが表示されたら、[いいえ (保存しない)] ボタンをクリックします。



[ブラシプリセット] に従来のブラシを読み込んでみましょう。

[ブラシプリセットピッカー] の右上のボタンをクリックしてメニューを表示し、[レガシーブラシ] を選びます。



「レガシーブラシ」ブラシセットをブラシプリセットのリストに戻しますか? というアラートウィンドウが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

3

ブラシプリセットの一覧から、[バラ (散乱)] を選びます。ツールパネルの [描画色を設定] ボックスをクリックし、描画色を赤 ([R:255、G:0、B:0]) に設定します。



[レガシーブラシ] フォルダーを開き、さらに、[特殊効果ブラシ] を開きます。

ブラシプリセットの一覧から、[バラ (散乱)] を選びます。ツールパネルの [描画色を設定] ボックスをクリックし、描画色を赤 ([R:255、G:0、B:0]) に設定します。





## ■ P.74 (4 ブラシパネル)

手順  
番号

(CC2017)

(CC2018)

1 [バラ (散乱)] をもとに、ブラシをカスタマイズ  
してみましょう。  
[ブラシツール] を選択している状態で、オプショ  
ンバーの **[ブラシパネルの切り替え] ボタン** をク  
リックします。



[バラ (散乱)] をもとに、ブラシをカスタマイズ  
してみましょう。  
[ブラシツール] を選択している状態で、オプショ  
ンバーの **[ブラシ設定パネルの表示を切り替え]  
ボタン** をクリックします。



[ブラシ設定パネルの表示を切り替え] ボタン

以降、「ブラシパネルの切り替え」ボタン→「ブラシ設定パネルの表示を切り替え」ボタンへの読み替えをお願いいたします。

## ■ P.75 (4 ブラシパネル)

手順  
番号

(CC2017)

(CC2018)

2 **[ブラシ] パネル**が表示されます。  
([ブラシ] パネルは、ブラシの作成や編集、登録  
したブラシセットを管理するパネルです。)



**[ブラシ設定] パネル**が表示されます。  
([ブラシ設定] パネルは、ブラシの作成や編集、  
登録したブラシセットを管理するパネルです。)

ブラシプリセットの [バラ (散乱)] ([Scattered  
Roses]) が選択されていることを確認し、[間隔]  
を [45%] に設定します。

ブラシプリセットの [バラ (散乱)] が選択され  
ていることを確認し、[間隔] を [45%] に設定  
します。



[ブラシ設定] パネル

以降、「ブラシパネル」→「ブラシ設定パネル」への読み替えをお願いいたします。

5 [ソフト円 45] のブラシは、ブラシの一覧の中央付近にあります。



[デュアルブラシ] を設定

### ■ P.76 (4 ブラシパネル)

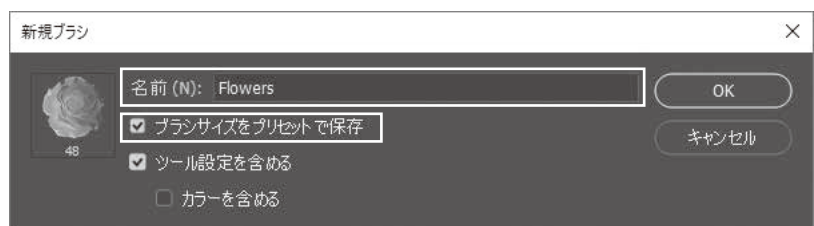
(CC2017)

(CC2018)

7 [ブラシ名] ダイアログが表示されます。  
[名前] を「Flowers」に設定し、[OK] ボタン  
をクリックします。  
新しく「Flowers」というブラシが設定されま  
した。



[ブラシ名] ダイアログが表示されます。  
[名前] を「Flowers」に設定し、[ブラシサイ  
ズをプリセットで保存] をチェックして、[OK]  
ボタンをクリックします。  
新しく「Flowers」というブラシが設定されま  
した。



ブラシに名前を付けて登録



## ■ P.76 (4 ブラシパネル)

手順  
番号

(CC2017)

(CC2018)

8

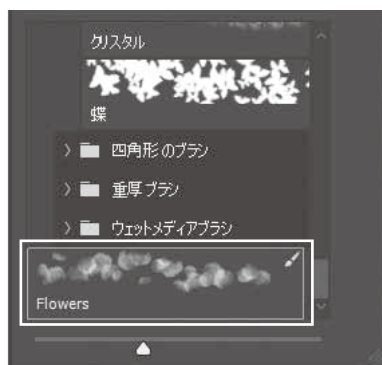
オプションバーから [ブラシプリセットピッカー] を選びます。[ブラシプリセットピッカー] の右上のボタンをクリックし、メニューから [リスト (大) を表示] を選びます。

ブラシプリセットの表示が変わり、ブラシ名が表示されるので、作成した「Flowers」ブラシを選択し、描画してみましょう。



オプションバーから [ブラシプリセットピッカー] を選びます。

作成した「Flowers」ブラシを選択し、描画してみましょう。



[Flowers] を選択

手順  
番号

(CC2017)

(CC2018)

9

ブラシプリセットを初期設定に戻しましょう。[ブラシプリセットピッカー] の右上のボタンをクリックし、メニューから [初期設定に戻す] を選びます。

[現在のブラシを初期設定のブラシで置き換えますか?] というアラートが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。さらに、[置き換える前に、現在のブラシへの変更を保存しますか?] というアラートが表示されたら、[いいえ (Mac: 保存しない)] ボタンをクリックします。

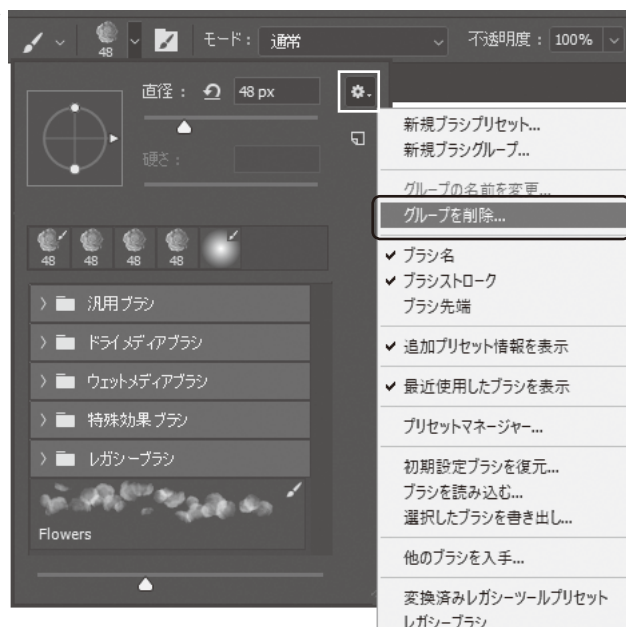
初期設定のブラシプリセットグループに戻りました。



ブラシプリセットのフォルダーを削除しましょう。「Shift (shift)」キーを押しながら、ブラシプリセットの [汎用ブラシ]、[ドライメディアブラシ]、[ウェットメディアブラシ]、[特殊効果ブラシ] をクリックし、選択します。

[ブラシプリセットピッカー] の右上のボタンをクリックし、メニューから [グループを削除] を選びます。

[選択したブラシを削除しますか?] というアラートが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。



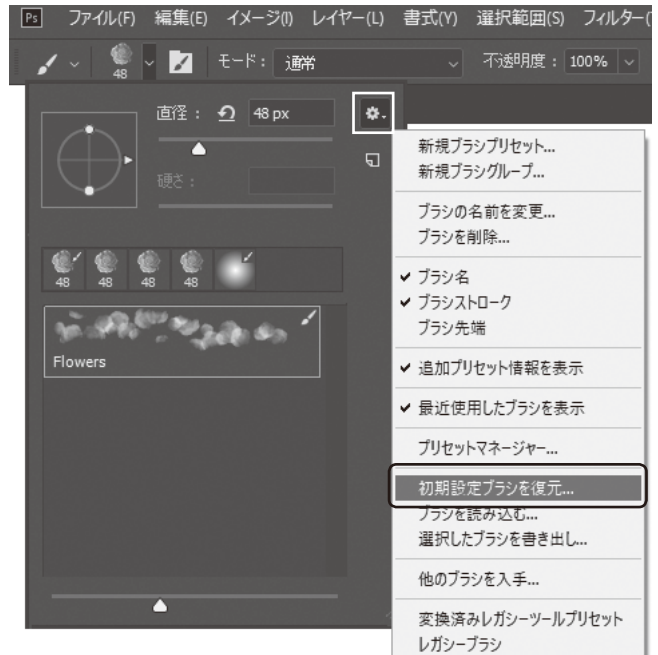
グループを削除

次に、ブラシプリセットの初期設定のフォルダーをリストに戻しましょう。

[ブラシプリセットピッカー] の右上のボタンをクリックし、メニューから [初期設定ブラシを復元] を選びます。

[ブラシの初期設定をブラシプリセットのリストに戻しますか?] というアラートが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

ブラシプリセットの初期設定のフォルダーが復元されました。

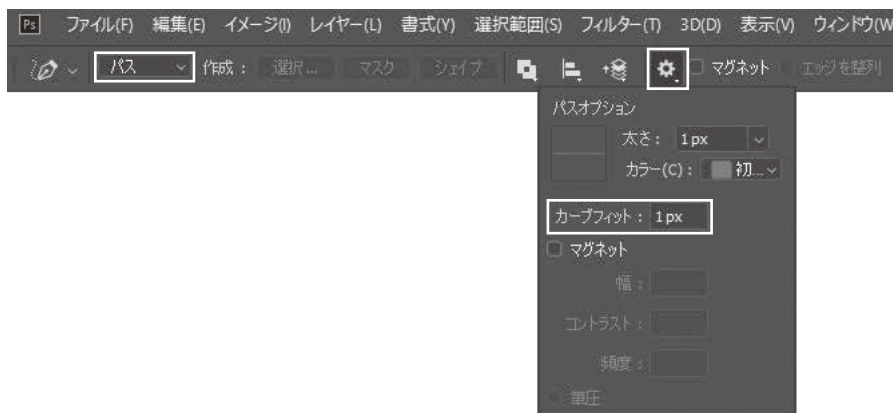


初期設定ブラシを復元

## ■ P.119 (9 フリーフォームペンツール)

手順  
番号

2 CC2018 では、[フリーフォームペンツール] を選び、オプションバーの [ペンやパスのオプションを追加設定] をクリックすると、パスの太さやカラーを設定できるようになりました。



[フリーフォームペンツール] のオプションを設定

## ■ P.119 (10 マグネットペンツール)

手順  
番号

2 オプションバーの [ペンやパスのオプションを追加設定] をクリックしたときの表示が下記の通りに変わりました。



マグネットの ON

